

松本歯科大学眼科学講座では、以下の研究を実施しています。この研究について詳細に知りたい方は、「問い合わせ先」までお問い合わせください。

また、この研究の研究対象者に該当すると思われる方で、ご自身の情報を「この研究課題に利用（又は他の研究を行う機関に提供）してほしくない」と思われた方は、情報の使用を拒否することができますので、「試料等の研究への利用に関する不同意書」をご提出ください。

研究の名称	網脈絡膜疾患の視力予後に関連する網脈絡膜微細構造の解析
研究責任者	松本歯科大学眼科学講座 太田 浩一
研究期間	2018年6月1日～2023年3月31日
研究の目的・概要	<p>網脈絡膜疾患において、診察時に撮影する光干渉断層計の画像から網脈絡膜の微細構造に注目し、治療前後の変化と視力の相関をみることは病態解明の上で極めて重要です。再生できない網膜疾患における病態解明は失明予防の治療に大いに貢献でき、医学的には極めて重要な意義があります。</p> <p>また、眼科診療従事者全体でその情報を共有することで日常診療に大いに役に立つと考えています。</p>
利用する情報	<p>2008年4月1日～2023年3月31日までに松本歯科大学病院眼科で「網膜および脈絡膜の疾患」の診断で受診された方の以下の情報を利用します。</p> <p>情報：年齢、性別、傷病名、視力、眼圧、眼底写真、光干渉断層計像等。</p>
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>特定の個人を識別することができないものに匿名化し、必要な場合に研究対象者を識別することができるよう、対応表を作成します。匿名化した試料等と対応表は研究責任者の責任のもとに施錠された別々の書庫で厳重に保管します。また、研究対象者から同意の撤回等があった場合は、これらの試料等を研究等個人情報管理者と協力して廃棄します。その際には、匿名化の状況を確認し、個人情報漏洩することのないように配慮します。</p>
試料・情報を利用する者の範囲	松本歯科大学眼科学講座 太田 浩一・佐藤 敦子・千田 奈実・福井 えみ・新井 郷子
問い合わせ先	<p>松本歯科大学歯学部眼科学講座 太田 浩一</p> <p>電話：0263-51-2360</p>